Course nu	mber	U-LAS01 10005 LJ38										
Course title (and course) title in English)	東洋史 Orienta		ry I		Instru name and d of affi		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, TSUJI MASAHIRO					
Group Hu	manitie	manities and Social Sciences				Field(Classification)			istory and Civilization(Foundations)			
Language of instruction	Japanese			Old	Old group Group A			Number of credits 2				
Number of weekly 1:ime blocks			Class style		ecture Face-to-	cture Face-to-face course)			Year/semesters		2024 • First semester	
Days and periods			3	Target		All stud	All students		Eligible students		For all majors	

[Overview and purpose of the course]

「中国中世史のダイナミズム」

中国の中世(2世紀後半から8世紀前半まで)は、北方の遊牧系民族が華北に移動・定住することで、従来の漢民族の社会に大きな変化が生じた時代である。もちろん、その歴史過程は単純ではなく、さまざまな紆余曲折を経て展開する。この講義では、高校の世界史教科書では描ききれない、中国中世史の多様な側面を紹介・解説することにより、受講生に新たな歴史観を提示したい。

[Course objectives]

古代日本が中国大陸と本格的にコンタクトを取り始めた時代、中国社会じたいも大きな変貌を遂げようとしていた。本講義は、古代日本が相対した中国王朝・社会がどのようなものであったのかについて、多面的に理解を深めることを目的とする。

[Course schedule and contents)]

基本的に以下のプランに従って講義を進める。但し、状況に応じて内容を適宜変更することがある。なお、初回は「ガイダンス」にあて、講義内容の概略について説明を行う。

第2週目以降は、以下のテーマについて合計14回(フィードバックを含む)の授業を行う。

- 1. 漢帝国滅亡の背景 遊牧諸部族の平和的南下
- 2. 曹魏の国家と社会 三国最強国家の内情
- 3. 貴族制社会の形成 漢族社会の変容
- 4.「五胡十六国時代」の歴史的意義
- 5.東晋 皇帝と貴族の関係
- 6 . 南朝の社会と政治 「軍人皇帝」時代
- 7. 鮮卑拓跋部(北魏)による華北統治と当時の社会
- 8.孝文帝の「漢化政策」がもたらしたもの 衝撃と反動
- 9.突厥(トルコ族)と北朝
- 10.宗教と政治 皇帝による保護と弾圧
- 11.貴族制社会の変貌 南朝の衰退
- 12. 隋による中華統一 煬帝のみた夢
- 13.まとめ

《期末試験》

14.フィードバック

Continue to 東洋史 I (2)

東洋史 I (2)
[Course requirements]
本講義は、同一内容のものを週2回開講するので、いずれか1つのみを履修登録すること。
[Evaluation methods and policy]
朝末試験(筆記試験。80%)および平常点(出席状況と小テスト。20%)による。
[Textbooks]
冨谷至・森田憲司編 『概説中国史(上):古代 中世』(昭和堂)ISBN:978-4812215166 必要に応じて、プリントを配布する。
[Study outside of class (preparation and review)]
高等学校の「世界史B」の該当箇所について、一通り復習しておくこと。
[Other information (office hours, etc.)]
文系・理系を問わず、向学心に溢れた皆さんの聴講を歓迎します。